

社会福祉法人現況報告書
平成 28 年4月1日現在

I 基本情報

所轄庁	市	
法人名	社会福祉法人栗原秀峰会	主たる事務所の所在地 〒 989 - 5173 栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1
ホームページアドレス	www.k-syuuhoukai.or.jp	メールアドレス syuuhoukai@k-syuuhoukai.or.jp
設立認可年月日	平成11年11月26日	設立登記年月日 平成11年11月29日
代表者	氏名 菅原 廣則	年齢 公表/非公表 非公表
	住所 公表/非公表 非公表	職業 理事長
		就任年月日 平成23年12月18日

II 事業

社会福祉事業	種類	施設名・事業所名	公表/非公表	所在地	事業開始年月日	定員	実施形態	
							各分野の事業が同一施設(敷地)で実施	全ての事業が同一施設(敷地)で実施
児童福祉	第一種	障害児入所施設	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	10	○	
	第二種	障害児相談支援事業	公表	栗原市築館伊豆一丁目1-12	平成18年10月1日			
老人福祉	第一種							
	第二種							
障害者福祉	第一種	障害者支援施設	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	30	○	
		障害者支援施設	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	30		
		障害者支援施設	公表	栗原市築館藤木5-1	平成26年4月16日	6		
	第二種	障害福祉サービス事業	公表	栗原市一迫柳目字曾根要害24	平成18年8月1日	40		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市若柳字川北中町73-1	平成16年4月1日	30		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市栗駒岩ヶ崎土川10-5	平成17年6月1日	20		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	1		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	3		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成13年4月1日	3		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市金成梨崎道ノ上7番地の1	平成28年4月1日	19		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市栗駒岩ヶ崎土川10-5	平成28年4月1日	4		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市若柳字川北中町73-1	平成28年4月1日	5		
		障害福祉サービス事業	公表	栗原市一迫柳目字曾根要害24	平成28年4月1日	19		
特定相談支援事業	公表	栗原市築館伊豆一丁目1-12	平成18年10月1日					
その他								

公益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
	2	ほっとさわべ1, ステップ, ほっとさわべ2 パン工房いそっふ すぶりんぐ くりこま「ゆめ工房」	栗原市金成梨崎道ノ上7-1 栗原市一迫柳目字曾根要害24 栗原市若柳字川北中町73-1 栗原市栗駒岩ヶ崎土川10-5	平成18年10月1日	

- 1 必要な者に対し、相談、情報提供・助言、行政や福祉・保健・医療サービス事業者等との連絡調整を行う等の事業
- 2 必要な者に対し、入浴、排せつ、食事、外出時の移動、コミュニケーション、スポーツ・文化的活動、就労、住環境の調整等を支援する事業
- 3 入浴等の支援が必要な者、独力では住居の確保が困難な者等に対し、住居を提供又は確保する事業
- 4 日常生活を営むのに支障がある状態の軽減又は悪化の防止に関する事業
- 5 入所施設からの退院・退所を支援する事業
- 6 子育て支援に関する事業
- 7 福祉用具その他の用具又は機器及び住環境に関する情報の収集・整理・提供に関する事業
- 8 ボランティアの育成に関する事業
- 9 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・保育士・コミュニケーション支援者等の養成事業等)
- 10 社会福祉に関する調査研究等
- 11 事業規模要件を満たさないために社会福祉事業に含まれない事業
- 12 介護保険法の居宅サービス事業、地域密着型サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型介護予防サービス事業、居宅介護支援事業、介護予防支援事業、介護老人保健施設、地域支援事業を市町村から受託する事業
- 13 有料老人ホーム
- 14 社会福祉協議会等において、社会福祉協議会活動等に参加する者の福利厚生を図ることを目的として、宿泊所、保養所、食堂等を経営する事業
- 15 公益的業務を行う団体に事務所等として無償又は実費に近い対価で使用させるために会館等を経営する事業
- 16 その他 ()

収益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)

- 1 法人の所有する不動産を活用して行う貸ビル
- 2 駐車場の経営
- 3 公共的、公共的施設内の売店の経営
- 4 その他 ()

その他の事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)

- 1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免
- 2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施
- 3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施
- 4 災害時における各種支援活動の実施
- 5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施
- 6 他法人との連携による人材育成事業
- 7 その他 ()

III 組織

理事	定員		現員		親族等特殊関係者の有無	資格						施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	理事報酬 (職員と兼務の場合は支給方法)				理事会への出席回数	
	6		6			親族	他の社会福祉法人の役員	その他	社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者	施設長		その他	理事報酬・職員給与とも支給	理事報酬のみ支給	職員給与のみ支給		支給なし
	役職	氏名	職業	任期														
理事長	菅原 廣則	元法人総合施設長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日				○					○			6		
理事	佐藤 宗幸	法人常務理事兼事務局長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日				○						○		6		
理事	石川 忠雄	元県立ほたる学園の会長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○					○		6		
理事	田中 正義	元栗原市社会福祉協議会理事	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○					○		6		
理事	本郷 千加子	涌谷町民生児童委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○					○		5		
理事	吉田 洋子	元田金成町主任児童委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○					○		5		

監事	定員		現員		氏名	職業	任期	資格						施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	監事報酬		理事会への出席回数	
	2		2					財務諸表等を監査し得る者				社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者		その他	支給あり		支給なし
	公認会計士、税理士	弁護士	会社等の監査役、経理責任者等	その他														
	千田 晴子	元栗原市薬館民生委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日								○			○	6		
	白鳥 清喬	元会社経営	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○						○	5		

評議員	定員		現員		氏名	職業	任期	親族等特殊関係者の有無				資格						施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	理事との兼務	職員との兼務	評議員への出席回数
	13		13					親族	他の社会福祉法人の役員	その他	理事の親族	社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者	地域の代表者	施設長	利用者の家族の代表	その他				
	親族	他の社会福祉法人の役員	その他	理事の親族																	
	菅原 廣則	元法人総合施設長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○			○					○	5			
	佐藤 宗幸	常務理事兼事務局長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○								○	5			
	石川 忠雄	元県立ほたる学園の会長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日						○			○				○	5			
	田中 正義	元栗原市社会福祉協議会理事	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日						○							○	5			
	本郷 千加子	涌谷町民生児童委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日						○							○	4			
	吉田 洋子	元田金成町主任児童委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日						○							○	4			
	早坂 房悦	元社会福祉法人愛楽会職員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○									5			
	二階堂明彦	法人パン工房いそっぷ所長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○								○	5			
	佐藤 幸子	元法人看護課長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○									3			
	小野寺明子	元法人事務局長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○									5			
	高橋 篤子	法人常務取締役第三者委員会委員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日								○						4			
	菅原 隆志	栗原市金成製菓下沢辺行政区長	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日							○							5			
	武石 行本	元法人職員	平成27年12月18日	～ 平成29年12月17日					○									5			

施設長	施設名	氏名	就任年月日	法令等に定める資格の有無
	ステップ	田代 修一	平成24年4月1日	有
ほっとさわべ1	田代 修一	平成24年4月1日	有	
ほっとさわべ2	二階堂 智恵	平成24年4月1日	有	
くりこま「ゆめ工房」	嘉登 葉子	平成24年4月1日	有	
パン工房いそっぷ	二階堂 明彦	平成28年4月1日	有	
すぶりんぐ	皆川 由美	平成24年4月1日	有	
レガート	菅原 みち子	平成26年4月1日	有	
あらいぶ	田代 恵美	平成24年4月1日	有	

職員	常勤専従		非常勤	
	人数	換算数	人数	換算数
法人本部	2		2	1.2
施設	57	23	18	11.2

理事会	開催年月日	出席者数	書面出席者数	監事出席の有無	決議事項
	平成27年5月26日	6	0	有	平成26年度事業報告について、平成26年度決算報告について、一迫グループホーム新築工事に係る施行(案)について、一迫グループホーム新築工事に係る工事施工監理業務委託(案)について、交流管理棟電話設備更新工事等に係る施行(案)について、平成27年度補正予算(案)について
	平成27年9月3日	6	1	有	定款変更について、一迫グループホーム新築工事に係る入札の落札者の決定並びに工事請負契約の締結について
	平成27年10月15日	5	0	有	(仮称)一迫グループホーム新築に伴う外構工事の施行(案)について
	平成27年11月27日	6	0	有	理事の選任結果の同意について、評議員の選任について
	平成27年11月27日	6	0	有	理事長の選任について、常務理事の指名の同意について、理事長職務代理者の指名の同意について

評議員会	開催年月日	出席者数	監事出席の有無	決議事項
	平成27年5月26日	12	有	平成26年度事業報告について、平成26年度決算報告について、一迫グループホーム新築工事に係る施行(案)について、一迫グループホーム新築工事に係る工事施工監理業務委託(案)について、交流管理棟電話設備更新工事等に係る施行(案)について、平成27年度補正予算(案)について
	平成27年9月3日	12	有	定款変更について、一迫グループホーム新築工事に係る入札の落札者の決定並びに工事請負契約の締結について
	平成27年10月15日	12	無	(仮称)一迫グループホーム新築に伴う外構工事の施行(案)について
	平成27年11月27日	12	無	理事の選任について、監事の選任について

監事監査	監査年月日	監査者	監査報告の有無	指摘事項	改善事項
	平成27年5月18日	千田 晴子, 白鳥 清喬	有	なし	なし

平成 27 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	10,744
①事業活動収入	666,942
・介護報酬等の公費(※)	632,178
・利用者負担金(※)	0
・その他収入	34,764
②事業活動支出	656,198
・人件費支出	392,410
・事業費支出	257,602
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	6,186
(2)施設整備等資金収支差額	▲66,248
①施設整備等収入	46,666
・施設整備補助金等の公費	46,602
・その他収入	64
②施設整備等支出	112,914
(3)その他の活動資金収支差額	72,072
①その他の活動収入	99,638
②その他の活動支出	27,566
当期資金収支差額	16,568
前期末支払資金残高	149,841
当期末支払資金残高	166,409

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	▲16,305
①サービス活動収益	656,309
②サービス活動費用	672,614
減価償却費	55,001
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲45,686
その他サービス活動費用	663,299
(2)サービス活動外増減差額	4,426
①サービス活動外収益	10,633
②サービス活動外費用	6,207
(3)特別増減差額	1,543
①特別収益	48,242
②特別費用	46,699
当期活動増減差額	▲10,336
前期繰越活動増減差額	492,103
当期末繰越活動増減差額	481,767
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	98,930
その他の積立金積立額	25,002
次期繰越活動増減差額	555,695

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	1,533,467
①流動資産	211,723
②固定資産	1,321,744
(2)負債の部	64,041
①流動負債	48,305
②固定負債	15,736
(3)純資産の部	1,469,426
減価償却累計額	828,278

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費積立金	職員に係る産休・病休、育児休業、休職等に備えるため、代替職員に充当するための積立金	103,829	○	103,829			
設備等整備積立金	固定資産物品等における減価償却費の1/4の額を計画的に積立していく。	133,197	○	170,000			
減価償却積立金	建物における減価償却費の1/4の額を計画的に積立していく。	46,153	○	250,000	大規模修繕	平成51年	ステップ、ほっとさわべ1、ほっとさわべ2
事業開始準備積立金	新規事業を開始するための施設整備費に充当するための積立金	0		0			
備品購入積立金	就労支援作業種目に係る器具什器費更新のための積立金	3,594	○	25,000		平成35年	
工賃変動積立金	利用者工賃を安定的に支給することができるための積立金	1,070	○	達成済			
製品保証積立金	就労支援作業種目において、不良品を販売したことによる製品の回収費用等	1,000	○	達成済			
施設整備等積立金	児童施設における修繕費用に充当するための積立金	4,964	○	5,000			
職員育成費積立金	基金として積み立て職員の研究費用へ充当する	10,000	○	達成済			

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。

平成27年度の主な事業報告

社会福祉法人栗原秀峰会

社会福祉事業

1 多様なニーズに対応した支援サービスの展開

- 利用者一人ひとりの生活状況、行動特性、年齢等を考慮しつつ、本人のニーズや家族の意向に基づいた個別支援計画を作成し、利用者本位のサービス提供に努めた。
- 中長期課題である「利用者の高齢化に伴う支援の在り方」に関するプロジェクトチームにおいて、定期的な会議や外部事業所の視察等を行いながら、課題の解消と将来的な展望に関して検討を進めた。
- 福祉型障害児入所施設ステップにおける年齢超過児童利用者の対応として、グループホーム、または成人施設への移行準備を進めると同時に、児童と成人が混在するサービス体制上の課題について解消を図るための検討を行った。

2 利用者の方々が誇りを持って取り組める生産(日中)活動の提供

- 利用者の能力、意向に応じた作業種目の提供を行うことで、一人ひとりにとっての「やりがい」に繋がる日中活動の提供に努めた。
- 活動内容については、できるだけ細分化することで選択できるメニューを設け、利用者の心身状態や年齢的な衰え等に配慮しながら、自己選択・自己決定に繋がる支援に努めた。
- 新たな取組み例として、日中活動にミュージックケアや理学療法士による訪問指導を取り入れた結果、利用者の情緒面の安定や身体機能等の改善が見られた。

3 共同生活援助事業(グループホーム)の新たな支援体制の整備

- 一迫グループホーム検討委員会を中心として事業内容、運営全般等についての協議を重ね、利用者の地域移行を図るための準備を進めた。
- 利用者にとって安心して暮らせる仕組みを改めて検討し、身近で迅速な対応が出来るよう、各障害福祉サービス事業所を拠点とした支援体制を構築するための調整を行った。

4 人権に配慮した支援サービスの提供

- 法人全職員を対象として「障害者虐待防止・権利擁護」に関する研修を実施し、日常の支援において利用者を大切にす視点を学び合いながら、利用者の人権尊重に関わる意識醸成を図った。
 - 全事業所において、「苦情・要望」の受け付けを随時行い対応し、その全てを法人第三者委員会、栗原市等に報告するとともに、法人全体で情報の共有を図りながら再発防止とサービス向上に努めた。
- なお、苦情相談は全体として8件、その内の2件は利用者支援に関する内容であった。

5 利用者事故に対する対応

- 誤嚥による死亡事故をはじめ、転倒による怪我や誤薬等、利用者支援における事故があった。その都度、法人全体で事故の状況・原因を共有し、利用者優先の体制、行動特性への配慮、職員の安全管理意識等の観点から再発防止策を討議しながら、同様の事故を二度と繰り返さないための組織づくりに努めた。
- なお、誤嚥事故の対応例としては、嚥下機能について内部研修をしながら、食事提供の在り方について改めて検討したほか、知識や技術の底上げを図った。

公益事業

1 日中一時支援事業

主に支援学校等の下校後、休日及び祝日の受け入れを行った。

事業所名	実人員(人)	延べ人数(人)
施設入所支援 ほっとさわべ1	7	453
福祉型障害児入所施設 ステップ	7	456
施設入所支援 ほっとさわべ2	7	26